

平成22年9月21日

各報道機関担当記者 殿

金沢大学広報室長
中山 敏 泰

宝町団地(病院地区) 土壌調査結果について

日頃から、本学の教育研究活動に係る報道等に御協力いただき、誠にありがとうございます。

金沢大学宝町団地(病院地区)においては、今年度(平成22年度)旧外来診療棟等の取壊工事をを行います。工事の施工にあたり金沢市環境指導課と事前協議を行い、掘削を行う箇所について土壌汚染対策法に規定される特定有害物質による土壌汚染の有無と汚染物質、汚染地点を把握することを目的として、土壌の採取及び分析を行いました。

【調査期間】

試料採取・分析：平成22年8月18日～9月21日

今回の調査は、宝町団地敷地面積 129,191 m²のうち、22区画(2,200 m²)の範囲において、第一種特定有害物質については土壌ガス調査、第二種特定有害物質及び第三種特定有害物質については表層土壌調査・配管下調査を金沢市環境指導課と協議のうえ、実施したものです。

つきましては、宝町団地(病院地区)土壌調査結果について、お知らせいたします。

本件照会先：

金沢大学施設管理部施設業務課 鷹西

TEL：076-264-5135

担当：

金沢大学広報室 松本

TEL：076-264-5024

宝町団地(病院地区) 土壌調査結果について

【調査目的】

金沢大学宝町団地(病院地区)においては、今年度(平成 22 年度)旧外来診療棟等の取壊工事をを行います。工事の施工にあたり金沢市環境指導課と事前協議を行い、掘削を行う箇所について土壌汚染対策法に規定される特定有害物質による土壌汚染の有無と汚染物質、汚染地点を把握することを目的として平成 22 年 8 月 18 日から 9 月 21 日までの間に土壌の採取及び分析を行いました。

【調査結果概要】

宝町団地(別図参照)敷地面積 129,191 m²のうち、22 区画(2,200 m²)の範囲において、第一種特定有害物質(揮発性有機化合物)については土壌ガス調査を 13 地点、第二種特定有害物質(重金属等)及び第三種特定有害物質(PCB)については表層土壌調査を 14 地点、配管下調査を 13 地点で金沢市環境指導課と協議の上、実施しました。(調査期間は平成 22 年 8 月 18 日から平成 22 年 9 月 21 日まで)

調査結果の概要は以下のとおりです。(別表参照)

(1) 第一種特定有害物質(揮発性有機化合物)

①土壌ガス調査の結果、第一種特定有害物質(全 11 物質)は検出されませんでした。

(2) 第二種特定有害物質(重金属等)

①表層土壌調査(溶出量)の結果、基準値を超過したのは 2 種類 1 地点でした。(別図参照)

- ・鉛 1 地点 最高 0.021 mg/L 基準値 0.01 mg/L の 2.1 倍
- ・水銀 1 地点 最高 0.0007 mg/L 基準値 0.0005 mg/L の 1.4 倍

②表層土壌調査(含有量)の結果、基準値を超過した地点はありませんでした。

③配管下土壌調査(溶出量)の結果、基準値を超過したのは 1 種類 2 地点でした。

(別図参照)

- ・砒素 2 地点 最高 0.017 mg/L 基準値 0.01 mg/L の 1.7 倍

④配管下土壌調査(含有量)の結果、基準値を超過した地点はありませんでした。

(3) 第三種特定有害物質(PCB)

- ・全地点において第三種特定有害物質(PCB)は検出されませんでした。

【応急対策】

基準値を超過した 3 地点については、念のためシートで覆いました。なお、当該地は、バリケード等で囲い立入禁止措置を講じています。

【今後の措置】

調査の結果を受けて、金沢市に土壌汚染対策法第 14 条の規定による区域等の指定申請を行い、金沢市環境指導課の指導のもとに速やかに対策工事(除去)を実施します。

別図

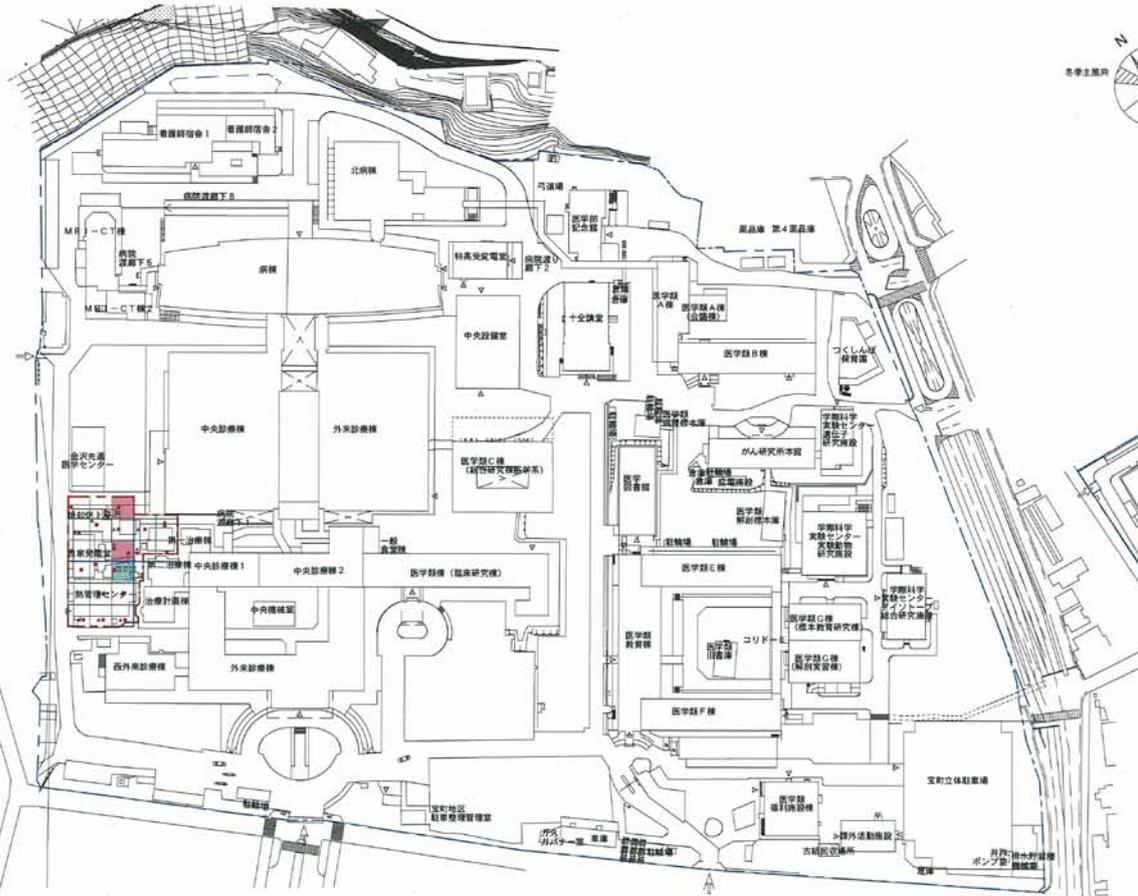
採取地点一覧

調査区画	▲		■		採取地点 (位からの深さ(m))
	地盤面	727鉢 舗装面 (建物内)	地盤面	727鉢 舗装面 (建物内)	
a				1	0 ~ -0.5
b	1			1	0 ~ -0.5 -0.8 ~ -1.1 -3.0 ~ -3.4
c	1			1	-0.13 ~ -0.63 -0.8 ~ -1.1 -2.9 ~ -3.4
d	1			1	0 ~ -0.5 -3.2 ~ -3.7 -0.1 ~ -0.6
e		1		1	0 ~ -0.5 -0.1 ~ -0.6 -3.1 ~ -3.6
f	1			1	0 ~ -0.5 -0.8 ~ -1.1 -2.9 ~ -3.4
g	1			1	0 ~ -0.5
h		1		1	0 ~ -0.5
i				1	0 ~ -0.5
j				1	0 ~ -0.5
k	1			1	0 ~ -0.5 -0.8 ~ -1.1 -2.9 ~ -3.4
k②				1	-2.4 ~ -2.9
l	1			1	0 ~ -0.5 -0.8 ~ -1.1 -2.9 ~ -3.4
m				1	0 ~ -0.5
n				1	0 ~ -0.5
o				1	0 ~ -0.5
p				1	0 ~ -0.5
q				1	0 ~ -0.5
r		1		1	②-0.2 ~ -0.7
s				1	②-0.2 ~ -0.7
t	1			1	②-0.2 ~ -0.7
u	1			1	②-0.2 ~ -0.7
v	1			1	②-0.2 ~ -0.7
合計	10	1	2	17	1 4 試料数: 27

a	b	c
d	e	f
g	h	i
j	k	l
m	n	o
p	q	r
s	t	u
v	w	x

アスファルト舗装+砕石路盤 (m)	
c, h	3.0+1.3.0
コンクリート床+砕石 (m)	
g 換気上屋	3.5+0.5.0
n 自家発電 配電室	1.5.0+1.5.0
r 誘電センター ボイラー室	4.0.0+1.0.0
s 誘電センター ボイラー室	4.0.0+1.0.0

キープラン：調査区画符号



凡例 (基準超過範囲)

凡例

水銀及びその化合物 (溶出量)
鉛及びその化合物 (溶出量)

調査対象範囲 (10m格子×22区画)

ひ素及びその化合物 (溶出量)

▲ : 土壌ガス調査の試料採取地点

■ : 土壌溶出量調査及び土壌含有量調査の試料採取地点

別表 調査結果概要

項目					指定基準超過地点・測定濃度			
					地点	測定濃度	指定基準	比較
第二種特定有害物質	鉛及びその化合物	土壌	溶出量	(mg/L)	P	0.021	0.01	2.1倍
	砒素及びその化合物	土壌	溶出量	(mg/L)	C	0.011	0.01	1.1倍
					K	0.017		1.7倍
水銀及びその化合物	土壌	溶出量	(mg/L)	P	0.0007	0.0005	1.4倍	

(注) 第一種特定有害物質 (揮発性有機化合物) 第三種特定有害物質 (PCB) は検出されなかった。

